

令和五年度 神通会総会・懇親会 報告

令和五年度 神通会総会が、八月五日（土）十七時よりホテルグランテラス富山で開催されました。総会には、約百名の神通会員と来賓・学校関係者が出席され、前年度の活動・決算報告及び今年度の活動計画・予算案、役員改選の決議、永年勤続表彰が行われました。

そして十八時より大宴会場にて懇親会が開催され、三百三十名を超える会員が集いました。中部五十六回 松浦友里さんによる校歌のジャズアレンジのピアノ演奏から始まり、翠田会長の開会の挨拶に続いて、富山市役所の富山中部高校卒業生で構成されているオリーブ会の皆さまからの団旗の贈呈式が行われました。その後、来賓の田中宏育校長（中部三十六回）の祝辞、近年の卒業生（中部七十三回・七十四回・七十五回）で当日参加の5名の新学年幹事の紹介があり、東京神通会 坂東眞理子会長（中部十七回）の祝辞と乾杯で和やかに幕開けとなりました。

歓談中は、コロナ明け4年ぶりの開催ということも相まって、各テーブルで積もる話に花が咲き、大いに盛り上がりおりました。

懇親会の終盤には、応援歌「覇者の歌」が関西神通会 久谷邦夫副会長（中部十八回）による口上と、コロナ禍で中止となった年の幹事学年だった中部四十回・四十一回・四十二回の代表と今年の幹事学年 中部四十三回の代表の4名からなる応援団により披露されました。その後、幹事学年である四十三回生からの御礼の挨拶に続いて来年の幹事学年である四十四回生が来年への意気込みを述べました。そして恒例の神通中学・富山中部高校校歌を全員で斉唱し、結びの関西神通会 吉崎武尚会長（中部二十四回）による万歳三唱にて、盛会のうちにお開きとなりました。

今回は4年ぶりの開催ということもあり、アトラクションは最小限にして歓談をメインとした会とさせていただきます。久しぶりに会えた方々とゆっくり語り合うことができ、満足いただけていたら幸いです。至らない点も多々あったと存じますが、私としては皆様が笑顔でお帰りになる姿を拝見できて、とても良い懇親会でした。

最後に、来年の神通会総会・懇親会の成功を祈りつつ締めたいと思います。ありがとうございました。

（中部四十三回 担当幹事）